機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170439	7 共通	7.16 保存期間を経過した情報の削除		保存期間を経過した情報の削除	個人番号利用事務においては、保存期間を経過した場合には、個人番号及び関連情報を標準準拠システムからできるだけ速やかに削除できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170440	7 共通	7.16 保存期間を経過した情報の削除		保存期間を経過した情報の削除	保存期間は、各地方公共団体が任意で指定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170458	7 共通	7.17 その他		その他	教育委員会から行政区（区役所）に対するメッセージ送付機能を搭載できること。	実装必須機能	-	令和8年4月1日
0170388	8 エラー・アラート項目	8.1 エラー・アラート項目		エラー・アラート項目	論理的に成立し得ない入力その他の抑止すべき入力等は、エラーとして抑止すること。エラーは、当該内容で登録することを抑止することが目的であり、その実装方法として、エラーメッセージを表示し、次の画面に進めないようにすることも、エラーメッセージの表示によらず、そもそも入力不可とすることで対応することも差し支えない。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170389	8 エラー・アラート項目	8.1 エラー・アラート項目		エラー・アラート項目	論理的には成立するが特に注意を要する入力等は、アラートとして注意喚起すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170390	8 エラー・アラート項目	8.1 エラー・アラート項目		エラー・アラート項目	画面から入力する時に必須入力項目は明示的であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170391	8 エラー・アラート項目	8.1 エラー・アラート項目		エラー・アラート項目	エラー・アラートとする場合は、原因となったエラー・アラート項目と理由・対応方法を入力者に適切に伝えること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

※　実装区分について、実装必須機能とは地方公共団体情報システムに必ず実装しなければならない機能、標準オプション機能とは地方公共団体情報システムに実装するか否かについて当該システムを開発する事業者が判断する機能、実装不可機能とは地方公共団体情報システムに実装してはならない機能のことをいう。一般市区町村実装区分で-と記載されている項目は対象外を指す。